



ニュースレポート

令和7年11月12日

報道機関各位

文化財課 文化財係

タイトル 地域文化功労者表彰（文部科学大臣表彰）の受賞について

下記のとおり報告いたしますのでよろしくお願ひいたします。

行事・事業名	尾崎獅子舞保存会が、令和7年度地域文化功労者表彰（文部科学大臣表彰）を受賞することに決定しました
日 時	表彰式 令和7年11月19日（水）15：30～17：20
場所・住所	表彰式 京都府立府民ホール アルティ (京都市上京区烏丸通一条下ル龍前町590-1)
種子・目的（PRしたいこと）	
<p>永年にわたり、兵庫県指定重要無形民俗文化財である「赤穂ハ幡宮獅子舞」の保存と継承に尽力し、地域文化の向上に貢献してきた尾崎獅子舞保存会（会長：馬場邦昌）が、このたび令和7年度地域文化功労者表彰を受賞されることが決定しましたのでお知らせします。</p> <p>なお、表彰式は令和7年11月19日（水）に京都府立府民ホール アルティにて午後3時30分から行われます。</p>	
問い合わせ先	部課係名：教育委員会文化財課 担当者名：荒木 電 話：0791-43-6962 内線（ 2324 ） F A X：0791-43-6895

添付資料（有・無） ホームページへの掲載（有・無） 議会報告（有・無）

尾崎獅子舞保存会の概要

- 1 名 称 尾崎獅子舞保存会(おさきししまいほぞんかい)
- 2 代表者 会長 馬場邦昌(うまばくにまさ)
- 3 所在地 赤穂市尾崎203番地 (赤穂八幡宮内)
- 4 連絡先 0791-42-2268
- 5 設 立 平成8年3月1日
- 6 会 員 赤穂八幡宮獅子舞の継承・保存に賛同する市内在住の青少年と顧問(約30名)

7 活動歴

赤穂八幡宮獅子舞は、播磨に多く見られるいわゆる神楽系獅子舞とは大きく異なり、鼻高が大きな役割を果たすとともに、道中舞が中心となることが大きな特徴であり、平成17年3月に兵庫県指定の重要無形民俗文化財に指定されている。

保存会は、赤穂市指定文化財の指定を契機に平成8年に設立されたが、それ以前から長きにわたって地域と連携して県指定無形民俗文化財の赤穂八幡宮獅子舞の保存と後継者育成を続けており、地域の伝統文化の継承に貢献してきた。さらに近年では、祭礼での奉納だけでなく、兵庫県内外で開催される民俗芸能の公演にも積極的に参加するなど、地域文化の発信にも寄与している。

- 平成 8年 3月 1日 保存会設立
- 平成 8年 3月 29日 赤穂市指定無形民俗文化財に指定される
- 平成17年 3月 18日 兵庫県重要無形民俗文化財に指定される
- 平成14年 5月 13日 「2002 安眠島国際花の博覧会」(韓国)に出演
- 平成25年 9月 7日 The 獅子舞 in ひょうご「姫路駅に獅子舞がやってきた!」
(主催:兵庫県無形・民俗文化財保護協会主催、於:姫路市)
に出演
- 平成26年 6月 13日 全国八幡宮連合創立60周年総会(京都市)で公演
- 平成27年 11月 8日 第57回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会岐阜大会
(主催:同実行委員会主催、於:郡上市)に兵庫県代表として
出演
- 「赤穂八幡宮獅子舞」パンフレット作成

8 受賞歴

- 平成28年11月 3日 赤穂市文化振興者賞
- 令和 6年12月 25日 ともしひの賞(兵庫県知事表彰)受賞

地域文化功労者表彰

1 趣旨

全国各地において、芸術文化の振興、文化財の保護に尽力するなど地域文化の振興に功績のあった個人及び団体に対して、その功績をたたえ文部科学大臣が表彰する。

2 表彰の時期

毎年11月中旬に行う

3 被表彰者の範囲

- (1) 多年にわたり芸術文化の向上、普及又は文化財の保存、活用に尽力し、地域文化の振興に顕著な功績があった個人又は団体
- (2) 永年その業務に精励し又は献身的な努力を払い、地域における芸術文化の振興又は文化財の保護に貢献した個人

4 令和7年度の受賞者

総 計	93件 (個人74名、団体19件)
芸術文化	52件 (個人50名、団体 2件)
文化財	41件 (個人24名、団体17件)

5 兵庫県内及び赤穂市内の受賞者の状況（令和7年度受賞者含む）

兵庫県内 121件 (個人89名、団体32名)

芸術文化 60件 (個人59名、団体 1件)

文化財 61件 (個人30名、団体31件)

赤穂市内 4件 (個人 1件、団体 3件)

平成元年 廣山堯道 (文化財調査・研究者)

平成21年 赤穂宝専寺恵比寿大黒舞保存会 (民俗文化財保存会)

令和3年 坂越の船渡御祭保存会 (民俗文化財保存会)

令和7年 尾崎獅子舞保存会 (民俗文化財保存会)